「富岳」成果創出加速プログラム

領域:② 国民の生命と財産を守る取組の強化

プレシジョンメディスンを加速する 創薬ビッグデータ統合システムの推進

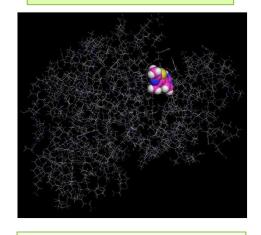
課題責任者 奥野恭史 理化学研究所 医科学イノベハブ推進プログラム 副PD 京都大学 大学院医学研究科 教授

スパコンが分子動力学計算を創薬・医療・生命科学の常識にする

より精密な創薬計算 医薬品開発の効率化 (実験を代替する) より精密な医療 プレシジョンメディスン (ゲノム医療) 動的分子構造からの 生命科学の新知見創出 (実験では捉えきれない)

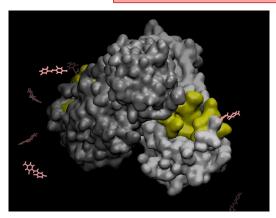


通常の創薬計算



普通の計算機できる 誰でもできる手軽さ 静止構造 低分子-高分子 精度欠ける

分子動力学(MD)計算



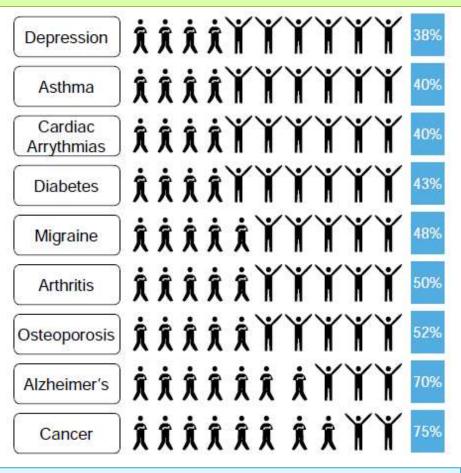


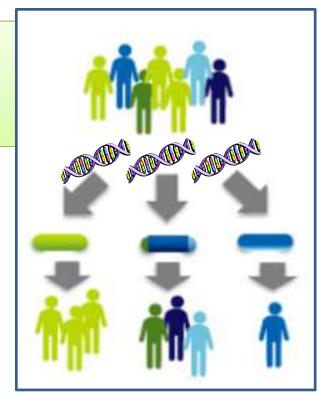
大型計算機が必要 専門性が必要 動的構造 高分子-高分子も可能 高精度

プレシジョンメディスン(Precision Medicine):ゲノム医療

患者個人個人のゲノム情報から より効果的でより安全な治療法を選択

<u>標準治療で</u> <u>薬効が認めら</u> れない患者の 割合





2015年1月30日オバマ声明 ゲノム医療推進に215億円の予算化



日本でもがんゲノム医療が2019年6月保険適用開始

ゲノム医療の現実 (社会的課題)



ゲノム解析だけでは不十分、治療に直結するのは10%程度

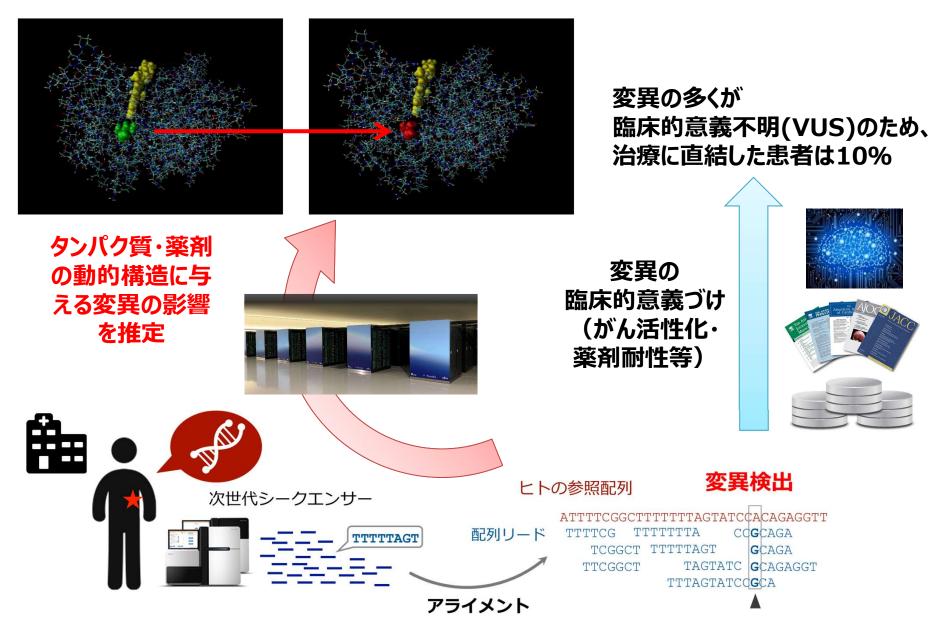
- ◆ 多くの遺伝子変異・多型は臨床的意義が不明(VUS: Variants of **Uncertain Significance**)
- 遺伝子タイプと薬剤反応性の分子メカニズムは十分理解されていない

「がんゲノム医療」効果が期待できる薬の発 見 1割にとどまる

2019年12月8日 6時19分 医療

がん患者の遺伝子を調べて最適な治療薬を選ぶ「がんゲノム医療」で、ことし6月以 降に遺伝子検査を受けた患者のうち、効果が期待できる薬が見つかったのは、全体の 1割にとどまっていることが分かりました。

ゲノム医療の課題に「富岳」で挑む



スパコン「京」の実績:ゲノム医療・創薬での現場応用の可能性を提示

MD計算による薬剤耐性変異を考慮した薬剤選択・創薬の可能性を示した

EGFRーブリガチニブの結合初期ポーズ

RET融合遺伝子上に生じるアロステリック効果を持つ二次変異

LC-SCRUM-Japanの遺伝子スクリーニングに基づいて、分子標的治療薬に対するがんの新しい薬剤耐性メカニズムを発見

Nature Communications., 9(625), 1-9 (2018)

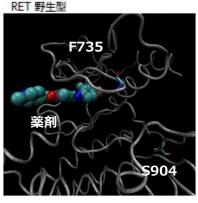
遺伝子変異により生じる薬剤結合部位のコンフォーメーション変化

見 今後予想されるオシメルチニブ耐性の克服へ

Nature Communications, 8:14768 (2017)

「京」により安定結合ポーズを推定

EGFR変異陽性肺がんに対する新規耐性克服療法を発見



F735 F904

薬剤との安定な複合体構造

薬剤との安定性が低下

長時間 (1µsec) 分子動力学シミュレーションのスナップショット

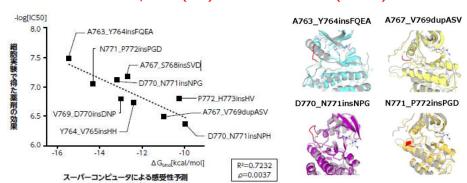
2種類の配向 50ns MD ポーズのばらつ きが収束

スーパーコンピュータ 「京」による構造シミュレーションにて、ブリガチニブ (緑水色表示) が3重変異の EGFR (灰色表示) に結合する様子が推定できました

LC-SCRUM-Japan で構築した日本最大のがん臨床ゲノムデータを活用しスーパーコンピュータで治療薬の効き目を予測

がんゲノム医療における新たなツールの開発

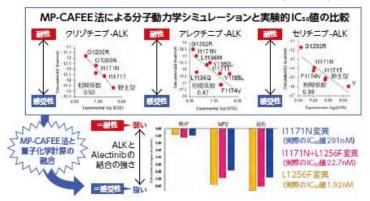
PNAS, 116(20):10025-10030 (2019)



ALK融合遺伝子陽性肺がんに対する薬剤耐性変異予測と、 既存薬を活用した耐性克服法の発見

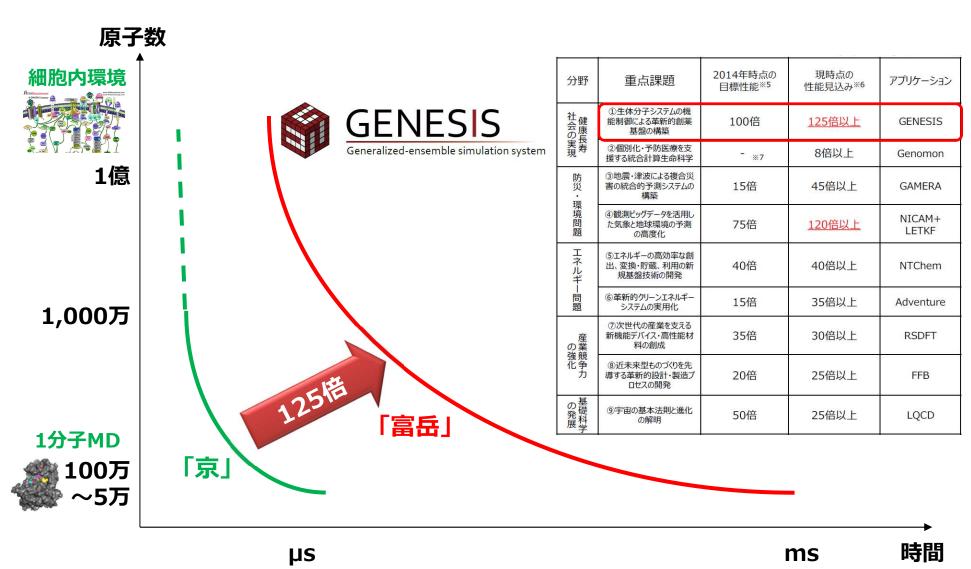
第3世代ALK阻害薬耐性の克服を目指す

Ebiomedicine. 41, 105-119 (2019)

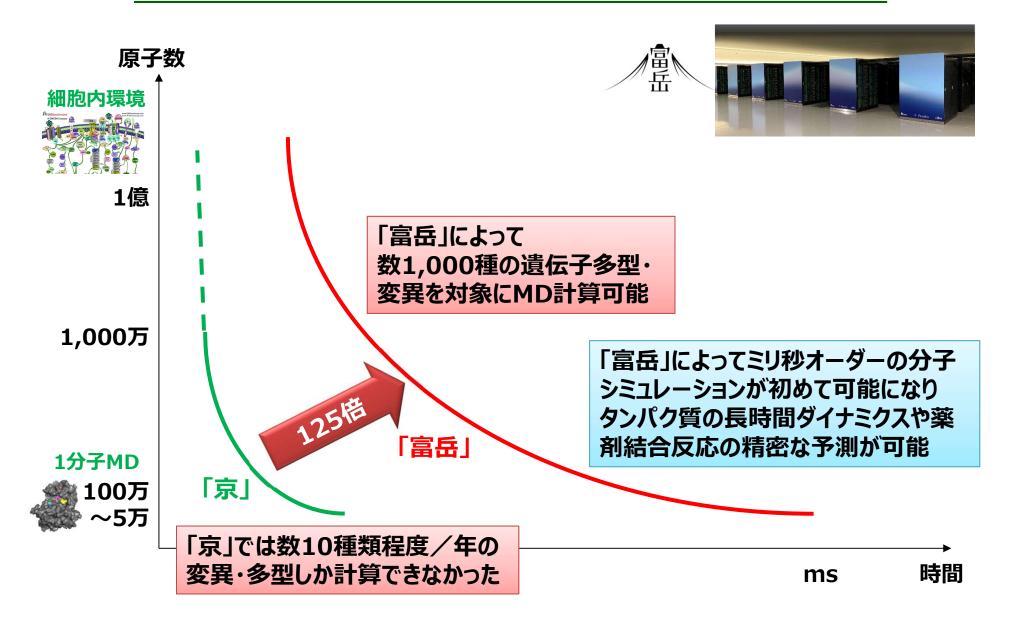


「京」から「富岳」への分子シミュレーションの進化

日本発・MDアプリ「GENESIS」によって、実効性能で「京」の125倍を達成!



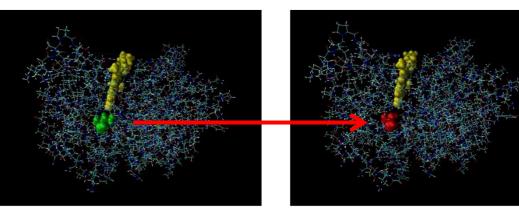
「富岳」が変える分子シミュレーションの世界



プレシジョンメディスンを加速する 創薬ビッグデータ統合システムの推進



スパコン「富岳」による 分子動力学計算



1000種の患者由来の遺伝子変異・多型

分子病態解析 薬剤反応性推定 薬剤分子設計





疾患ゲノム-動的構造プラットホーム



臨床現場

創薬現場



分子シミュレーション・創薬計算における世界トップクラスの研究体制

AI・データベース・創薬計算プラットフォーム構築

④ AI・データサイエンス・社会実装基盤



AI-シミュレーション融合【理研AIP・寺山】

AI技術による分子設計の高精度化・MD計算に 対する最適化アルゴリズム適用による効率化



疾患ゲノム構造データベース【京大医・鎌田】

疾患関連変異とタンパク質立体構造の集約 および解析結果の公開



創薬ビッグデータ統合システム【理研MIH・本間】

各創薬基盤と「富岳」の連携プラットホーム構築 および産業界との連携および「富岳」の利用促進





①分子病態解析 ※

変異によるタンパク質の構造、安定性、活性の 変化を推定し、病態との関連を解析する



MSMを用いた変異の導入による構造ダイナミクス変化解析

希少疾患タンパク質安定性評価 200構造 キナーゼ等・長時間ダイナミクス 2構造



QM-MMによるキナーゼのリン酸化反応解析・ 共有結合型阻害剤の結合反応性の計算

> キナーゼリン酸化反応 10構造 共有結合型阻害剤反応 12構造

疾患関連タンパク質の 動きから病態にせまる



②薬剤反応性推定

変異によるタンパク質と薬剤の反応性の変化を推定し、患者に最適な薬剤治療の指針を提案する

結合自由エネルギー計算【京大医・奥野】

MP-CAFEE法やFEP法による各種変異に対する 非共有結合型阻害剤やATPとの結合自由エネルギー推定

キナーゼ-ATP-阻害剤 800構造

結合経路・ポーズ推定【理研BDR・杉田】

gREST/RUESによるキナーゼ-阻害剤の結合経路推定・ポーズ推定

キナーゼ-阻害剤 10構造 キナーゼ-基質ペプチド 5構造

結合速度論解析【東工大·北尾】

PACS-MD·MSMによるキナーゼと阻害剤の結合過程計算

キナーゼ-阻害剤 10構造 キナーゼ-基質ペプチド 10構造

標的タンパク質と薬剤作用 の詳細解析から患者個別 の薬剤反応性を推定する



③薬剤分子設計 🛶

希少疾患、薬剤耐性腫瘍などを対象にした 精密な薬剤分子設計を実現する

低分子デザイン【産総研・広川】



創薬ビッグデータ統合システムを用いたドラッグデザイン

薬剤耐性キナーゼ 500構造 希少疾患関連タンパク質 500構造

抗体医薬デザイン【東大先端研・山下】

PD1抗体など有名な抗体デザイン

抗原抗体 30構造



標的タンパク質の微細変化 を考慮して薬剤を設計する

分子シミュレーション・創薬計算における世界トップクラスの研究体制

④ AI・データサイエンス・社会実装基盤



AI-シミュレーション融合【理研AIP・寺山】

AI技術による分子設計の高精度化・MD計 対する最適化アルゴリズム適用による効率



VA

①分子病態解析 ※

変異によるタンパク質の構造、安定性、活性の 変化を推定し、病態との関連を解析する

動的構造機能解析【横浜市立·池口】

MSMを用いた変異の導入による構造ダイナミクス変化解

希少疾患タンパク質安定性評価 200構造 キナーゼ等・長時間ダイナミクス 2構造

タンパク質活性予測【京大理・林】

QM-MMによるキナーゼのリン酸化反応解析・ 共有結合型阻害剤の結合反応性の計算

> キナーゼリン酸化反応 10構造 共有結合型阻害剤反応 12構造

疾患ゲノム構造データベース【京大医・鎌田】

疾患関連変異とタンパク質立体構造の集約 および解析結果の公開



②薬剤反応性推定

変異によるタンパク質と薬剤の反応性の変化を 定し、患者に最適な薬剤治療の指針を提案する

結合自由エネルギー計算【京大医・奥野

MP-CAFEE法やFEP法による各種変異に対する 非共有結合型阻害剤やATPとの結合自由エネルギー推定 12~6°

キナーゼ-ATP-阻害剤 800構造

結合経路・ポーズ推定【理研BDR・杉田

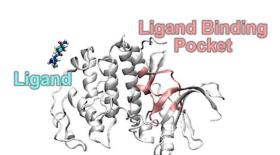
REST/RUESによるキナーゼ-阻害剤の結合経路推定・ポー

キナーゼ-阻害剤 10構造 キナーゼ-基質ペプチド 5構造

結合速度論解析【東工大·北尾】

PACS-MD·MSMによるキナーゼと阻害剤の結合過程記

キナーゼ-阻害剤 10構造 キナーゼ-基質ペプチド 10構造



創薬ビッグデータ統合システム【理研MIH・本間】

各創薬基盤と「富岳」の連携プラットホーム構築 および産業界との連携および「富岳」の利用促送



③薬剤分子設計 🖺 🕿

希少疾患、薬剤耐性腫瘍などを対象にした

精密な薬剤分子設計を実現する

低分子デザイン【産総研・広川

創薬ビッグデータ統合システムを用いたドラック

薬剤耐性キナーゼ 500構造 希少疾患関連タンパク質 500構造

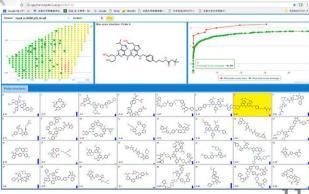
抗体医薬デザイン【東大先端研・山下】

PD1抗体など有名な抗体デザイン

抗原抗体 30構造

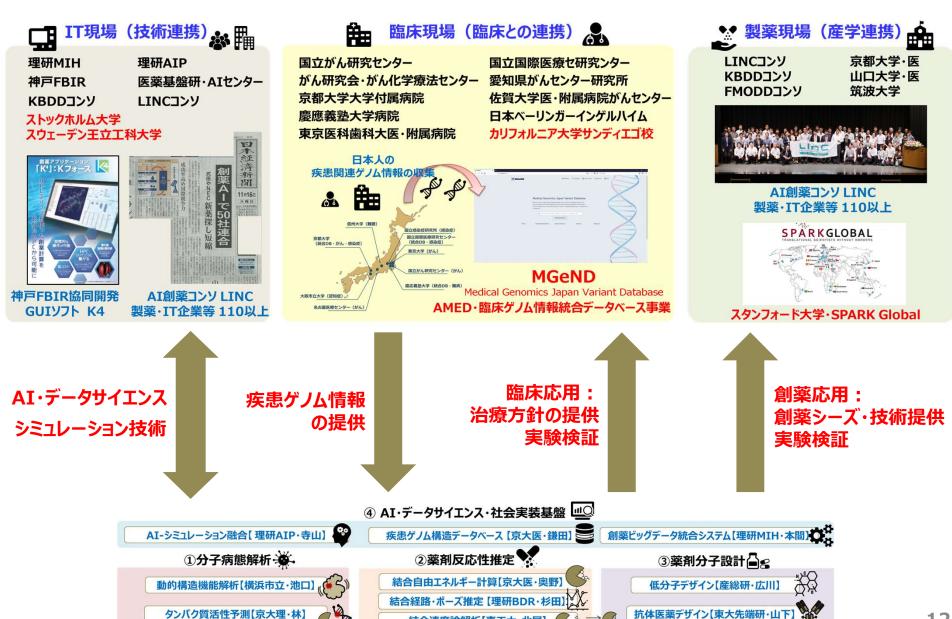








臨床・製薬・IT現場との連携



結合速度論解析【東工大·北尾】

AIとシミュレーションの融合:「富岳」の強みを活かして世界を出し抜く

「富岳」は4冠。データサイエンス・AI部門でも世界一のマシン

<分子シミュレーションの高度化>

- ・ 強化学習による分子動力学計算の効率化
- AIによるMDの計算条件(パラメータ)の効率的探索
- AIを用いたMD計算結果の解釈
- ・ MD計算結果のAI学習によるMD過程の自動生成
- MD×AI×実験の融合によるデータ同化の高精度・効率化

<AIの弱点の克服>

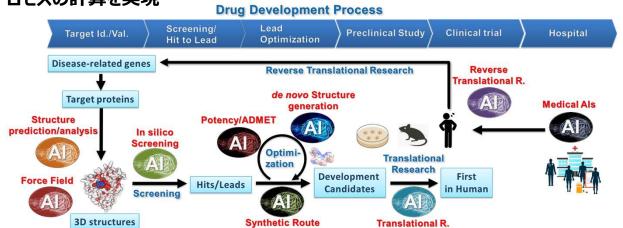
- 実験データの代替えとして、シミュレーション結果をAIの学習 に利用(実験データ不足問題の解消)
- AIの予測結果に合致するシミュレーションモデルからAIの学習過程を外装する(AIのブラックボックス問題の克服)

<分子シミュレーションの未踏領域への連携>

- · AI力場
- AIによる化合物構造の自動生成
- ADMET(薬物動態・毒性)のAI予測

<産学連携コンソーシアム>

・ AI創薬コンソーシアムLINCと連携し、広範囲な医薬品開発プロセスの計算を実現





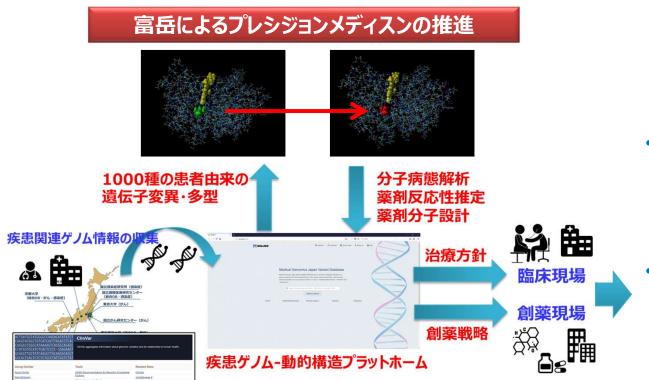






PJ終了時(令和4年度)での達成目標

- ・ 「富岳」を用いた分子シミュレーションによって、疾患関連遺伝子多型・変異の1,000種を対象にした計算を実現する。
- ・ シミュレーション結果(分子病態・薬剤反応性・薬剤設計に関する知見)は、データベース として令和4年度に公開し、臨床への情報提供を目指す。
- さらに、製薬会社による「富岳」を用いた創薬計算の現場利用を実現するために、令和4年度には創薬ビッグデータ統合システムを用いた「富岳」の産業界利用を実現する。

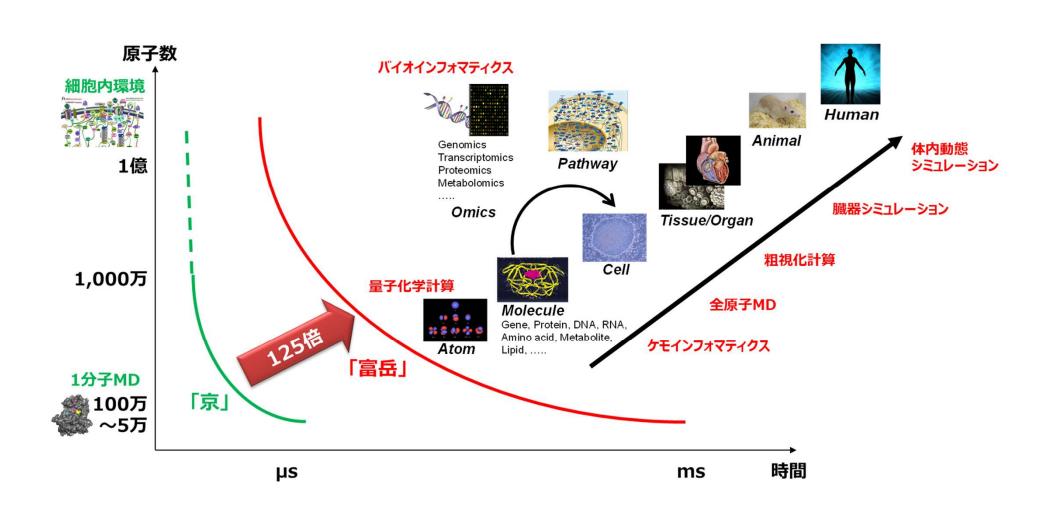


社会的意義·医療経済効果

- EGFR, HER2, RETの機能 不明変異(VUS)の薬剤 選択が可能になった場合、 1万人/年のがん患者が延 命可能。
- 効かない薬(10万円/月) の投与を回避できた場合、 肺がんで20億円/年、全が んで100億円/年の医療費 削減が見込まれる。

3月9日「富岳」共用開始

「富岳」は分子動力学計算専用スパコンではない 生命科学のさまざまな計算で利用可能、富岳の可能性は無限大



もっと詳細 ⇒ https://mddpm.riken.jp



共同研究、「富岳」利用等の問合せ先: fugaku_drug_office@ml.riken.jp